

適 用 規 格					
定 格	使用温度範囲	-40℃ ～ +125℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃（注1）	
	電 流	2 A	保存湿度範囲	相対湿度 85%以下 （但し結露が無いこと）△	
	電 圧	△ AC/DC 60V			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び 仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	DC 1Aで測定する。	10 mΩ以下	○	—
	低電圧、低電流下の 接触抵抗	AC 10mV以下、0.1mA（DC 又は 1000 Hz）で 測定する。	10 mΩ以下	○	—
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗：20 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○	— —
	耐振性	周波数20～200Hz（加速度88m/s ² 一定） 掃引時間3min（往復） 上記条件で3方向各 3 時間試験する。	① 1μs以上の間、7Ω以上の電氣的瞬断 がないこと。 ② 接触抵抗：20 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○ ○	— — —
	耐衝撃性	ピーク加速度981m/s ² 、作用時間6msで上下左 右前後の6方向に対し、各3回試験する。	① 1μs以上の間、7Ω以上の電氣的瞬断 がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○	— —
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度60℃、湿度90～95%中に96時間放置 する。	① 接触抵抗：20 mΩ以下 ② 絶縁抵抗：100 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ — ○	— — —
	熱 衝 撃	温度-40→常温→125℃→常温 時間 30→ 5 → 30 → 5分 を 1000サイクル試験する。	① 接触抵抗：20 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと。	○ ○	— —
	耐 熱 性	温度140℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗：20mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○ ○	— —
	耐 寒 性	温度-40℃中に120時間放置する。	① 接触抵抗：20mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆがみがないこと	○ ○	— —
	耐亜硫酸ガス性	濃度25ppm、湿度75%RH以上の常温の亜硫酸ガ ス中に非嵌合状態で96時間放置する。	① 接触抵抗：20 mΩ以下	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	2	DIS-T-00006017	YH. MAMADA	HH. TSUKUMO	20200403
備考 （注1） 保存とは、基板搭載前の未使用品に対する長期保管状態を表します。			承 認	HK. UMEHARA	20170926
			検 図	HK. UMEHARA	20170926
			担 当	TY. ISHIGURO	20170926
			製 図	MN. SATOH	20170925
注 QT：確認試験 AT：製品検査 ○：適用項目			図番	SLC-368625-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	ZE05-2022SCF	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL752-2001-0-00	△ 1/1